

R 7 建設 土木工事資材単価実態調査業務（1） 仕様書

（適用範囲）

第1 この仕様書は、徳島県が実施する土木工事資材単価実態調査業務（以下「調査」という。）に適用する。

（調査の目的）

第2 この調査は、徳島県内における土木工事に用いる資材の実勢価格を調査し、設計資材単価を得ることを目的とする。

（調査内容）

第3 調査する価格は、原則、徳島県内において民間企業（工事業者等）に販売される「実勢価格」として決定し、取り引き実績が少なく実勢価格の決定が困難なものについては、同資材の周辺価格、経済動向等を十分調査の上、厳正に決定しなければならない。

2 荷渡し条件は、現場着単価とする。ただし、これによりがたい資材の場合は、通常行われている商習慣にしたがって、工場渡し及び問屋倉庫渡し等とする。

3 決済条件は、現金決済を条件とする。

4 調査方法は、調査対象業者（生産者、商社及び需要者）を訪問して行う「面接調査」を原則とする。

なお、アスファルト混合物、生コンクリート及び骨材・砕石については、以下の点に留意すること。

(1) アスファルト混合物については、舗装設計施工指針による品質管理の可能な試験設備と技術者を有する工場について価格調査を実施する。

(2) 生コンクリートについては、JIS 認定工場を対象とし価格調査をする。

(3) 骨材・砕石等については、コンクリート標準示方書、舗装設計施工指針、JIS 等の品質規格に適合するものを対象とし価格調査をする。

5 調査の結果、取引が最も多かった価格（最頻値）を調査価格の代表値とするが、決定に当たっては、市況の動向等を踏まえ、総合的に十分に審査を行った上決定するものとする。

（調査対象資材）

第4 調査対象資材は、別添「特別調査依頼書」により、別図－1「資材単価実態調査の流れ」に基づき依頼する。なお、地区割は別図－2「徳島県材料単価地区割図」のとおりとする。

2 依頼内容に疑義等が生じた場合は、受注者から各発注機関の現場監督員に直接確認すること。

3 調査対象資材は、調査の難易度により次の3種に分類する。受注者は、10日指示の場合は当月の20日、25日指示の場合は翌月の5日（徳島県の休日を定める条例（平成元年徳島県条例第3号）第1条第1項に規定する県の休日の場合はその翌日）までにその分類を提示し、発注者と協議を行う。

A種：図面等の不要な資材で、調査対象業者が確保されている物価資料の掲載品に準じる標準品。

B種：図面等の不要な資材で調査対象地区の生産拠点等を対象に、現地あるいは周辺地区に調査員が実査もしくは複数の見積徴収を必要とする資材。

C種：図面等が必要な資材（複雑な構造物等に使用される資材で参考図書等がなければ調査困難な資材）又は、その都度見積りを取って対応しなければならない資材で以下の範囲に入るもの。

(1) 物価資料の掲載品に準じる製品であり、調査先等の選定が比較的容易である。

(2) 当該資材又は、類似品の市場情報を保有しているもの。

（調査回数）

第5 調査回数は、委託期間内の各月2回とし、別添「特別調査依頼書」により、発注者から受注者に対して調査依頼するものとする。

（価格プロセスの確認）

第6 受注者は、業務履行期間中に発注者による価格設定プロセスの確認を受けなければならない。

なお、確認回数は1回以上とする。

(1) 価格決定説明書

調査対象事業者の選定（規模、業者数、取引高、販売エリア等）

価格調査を行ったメーカー等の価格調査票（資材品目、規格、価格等）

調査価格の信頼性判定

最終価格の決定

(2) 受注者内部の審査状況

内部の審査結果及び内部審査資料

(3) その他、発注者の指示する資料

（再委託の禁止）

第7 軽微な業務を除き、再委託は禁止する。「軽微な業務」とはコピー、ワープロ、印刷、製本、資料整理とする。

(成果品の報告)

第8 報告様式、報告期限については次のとおりとする。ただし、発注者が成果品の報告期限前に調査価格の提出を指示した場合には、受注者指示された期限までに提出しなければならない。

なお、これにより難しい場合は、受注者と発注者が協議して定める。

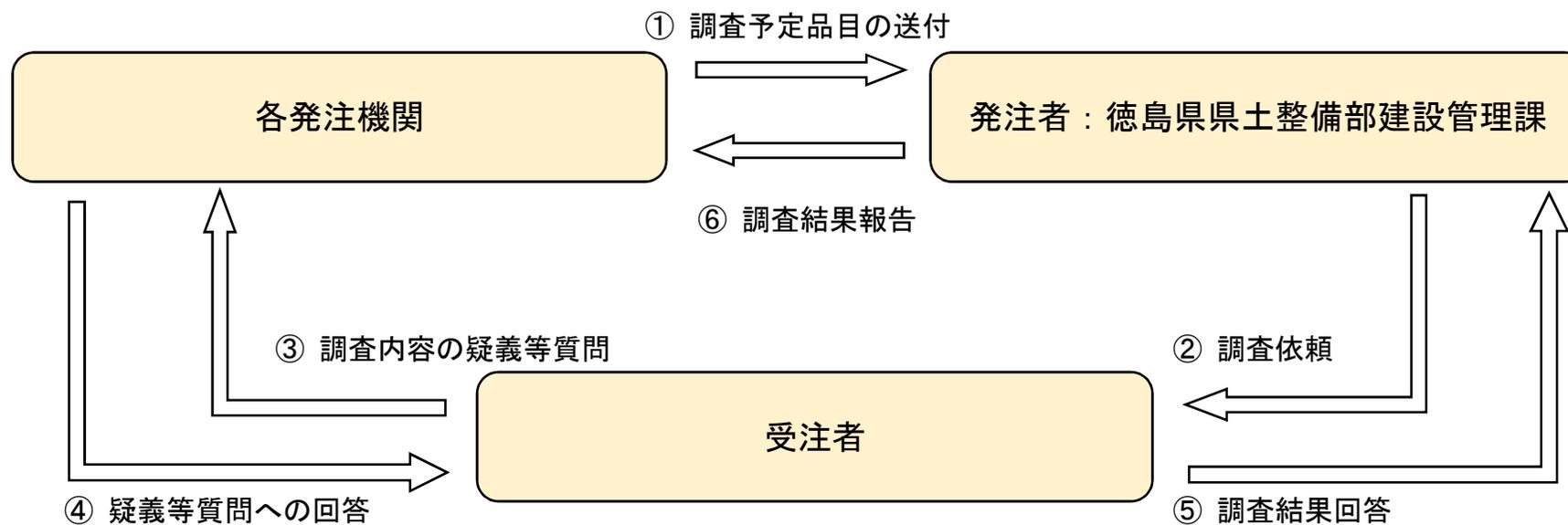
- (1) 報告は、図書1部、CD-R1部とする。なお、各月の報告は電子メールでの報告とする。
- (2) 報告図書様式は別添「調査結果表」のとおりとする。電子メールでの提出の場合はEXCEL2016形式以下での報告とする。
- (3) 報告期限は、10日指示の場合は翌月の20日、25日指示の場合は翌々月の5日(徳島県の休日を守る条例(平成元年徳島県条例第3号)第1条第1項に規定する県の休日の場合はその前日)とする。

(過失)

第9 受注者は、業務完了後であっても、受注者の原因による疎漏、過失が認められた場合には、発注者が必要と認める訂正、補正等の措置をとるものとする。

(報告書の充足)

第10 本仕様書は、業務に必要な諸元と資料のうち必要な事項を示したものであり、これに記載されていない事項についても業務上必要と認められるものについては、責任を持って充足しなければならない。



- ① 調査予定品目の送付（各発注機関→発注者）
- ② 調査依頼（発注者→受注者）
- ③ 調査内容の疑義等質問（受注者→各発注機関）
- ④ 疑義等質問への回答（各発注機関→受注者）
- ⑤ 調査結果回答（受注者→発注者）
- ⑥ 調査結果報告（発注者→各発注機関）

徳島県土木工事設計材料単価 地区割表

地区番号	地 区 名
徳島東部 1	徳島市, 小松島市, 北島町, 藍住町, 鳴門市, 松茂町, 板野町, 石井町, 上板町, 阿波市, 吉野川市の一部
徳島 2	神山町の一部
徳島 3	勝浦町
徳島 4	上勝町
徳島 5	神山町の一部
徳島 6	佐那河内村
阿南 1	阿南市の一部
阿南 2	阿南市の一部
阿南 3	阿南市の一部
那賀 1	那賀町の一部
那賀 2	那賀町の一部
那賀 3	那賀町の一部
那賀 4	那賀町の一部
美波 1	美波町の一部, 牟岐町, 海陽町の一部
美波 2	美波町の一部, 海陽町の一部
美波 3	海陽町の一部
吉野川 2	吉野川市の一部
美馬 1	美馬市の一部, つるぎ町の一部
美馬 2	美馬市の一部, つるぎ町の一部
美馬 3	つるぎ町の一部
美馬 4	美馬市の一部
美馬 5	つるぎ町の一部
美馬 6	美馬市の一部
美馬 7	美馬市の一部
美馬 8	美馬市の一部
三好 1	三好市の一部, 東みよし町の一部
三好 2	三好市の一部, 東みよし町の一部
三好 3	三好市の一部
三好 4	三好市の一部
三好 5	東みよし町の一部
三好 6	三好市の一部
計 3 1 地区	

調査結果表(○月調査)

(単位:円)

No.	品 名	規 格 ・ 寸 法 等	単 位	納 入 地 区	価 格	備 考
○○工事						
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						

